

7 地域分類別のガイドライン

屋外広告物は、全ての場所に設置されるとは限りません。屋外広告物の設置が頻繁に行われる場所や、ガイドラインを必要とする場所について景観を大まかに類型し、これを基に地域分類を設定しました。

表 ガイドラインの地域分類

景観類型	地域分類例	景観テーマ	
商業業務地景観 ※第4種地域	A-1 長野駅周辺地域 (善光寺口、東口)	○長野市の玄関口として印象づける駅前景観	
	A-2 中央通り周辺地域 (石堂～東後町・西後町)	○善光寺へ至る表参道を演出する街並み景観	
	A-3 大門地域	○善光寺表参道の象徴的な歴史的街並み景観	
	A-4 長野大通り及び環状道路周辺地域	○中心市街地の外郭となる道路沿いの品格ある街並み景観 ※長野大通りに景観協定あり	
	A-5 篠ノ井駅周辺地域 (北長野駅前、綿内駅前も含む)	○篠ノ井駅前から延びる洒落た街並み景観	
沿道複合市街地景観 ※第4種地域	B 沿道型商業施設立地地域 ・国道19号南バイパス ・北部幹線、高田若槻線 ・長野須坂インター線 ・国道18号(篠ノ井) ・長野上田線 ・国道18号(長野大橋以北) ・SBC通り	○郊外の見通しのよい幹線道路の新しい市街地景観	

※印：屋外広告物条例による規制地域を示す。

景観類型	地域分類例	景観テーマ	
※第2種、3種地域 住宅地景観	C 住宅地地域 ・安茂里、川中島、篠ノ井、青木島、若槻、柳原などに低層建物が集積する住宅地 ・規制地域の第2種、第3種地域にあたる住宅地	○周囲の緑と家並みがリズムカルに連続する住宅地	
歴史的街並み景観 ※第4種地域 ※戸隠は無指定	D-1 善光寺周辺地域	○善光寺門前に賑わう仲見世の街並み景観	
	D-2 松代地域 (国道403号/ 北国街道 松代道)	○ゆったりと歴史の流れる城下町	
	D-3 戸隠(中社・宝光社)	○深い自然環境の中に歴史、生活が息づく戸隠景観	
※第3種地域 郊外地景観	E 農村地域 ・川中島、篠ノ井、真島、松代、若穂、長沼、豊野等 ・規制地域の第3種地域にあたる農村集落地	○周囲の山並みに囲まれ、果樹園や農地の広がりを感じる農村景観	
※規制地域は無指定 山地景観	F 戸隠・飯綱・鬼無里・大岡地域	○長野市を代表する絶景を望む山地景観	

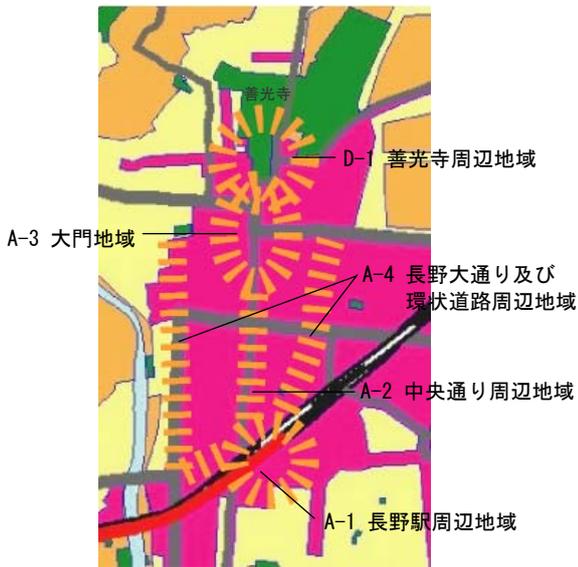
地域分類の位置図

屋外広告物条例による規制地域

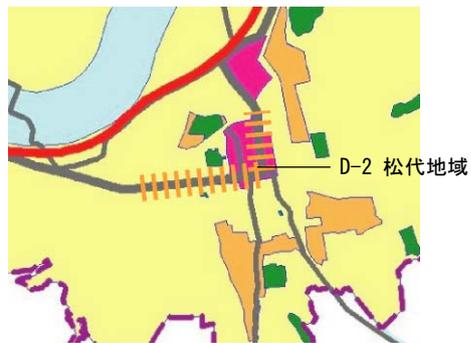
凡 例	規制地域	備 考
	第1種地域	保安林、都市公園
	第2種地域	C 住宅地地域は、第2種地域、第3種地域内の住宅地を示す。
	第3種地域	
	第4種地域	
	第2種地域 (展望規制)	

地域分類別ガイドラインの位置を示しています。

	商業業務地景観 (A1~A5) ・ 歴史的街並み景観 (D1~D3) ・ 山地景観 (F)
	沿道複合市街地景観 (B)



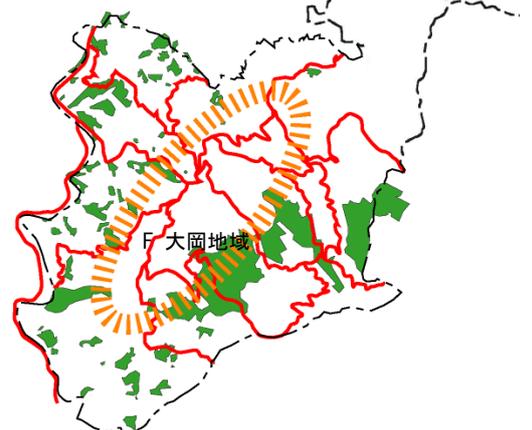
長野地域市街地位置図

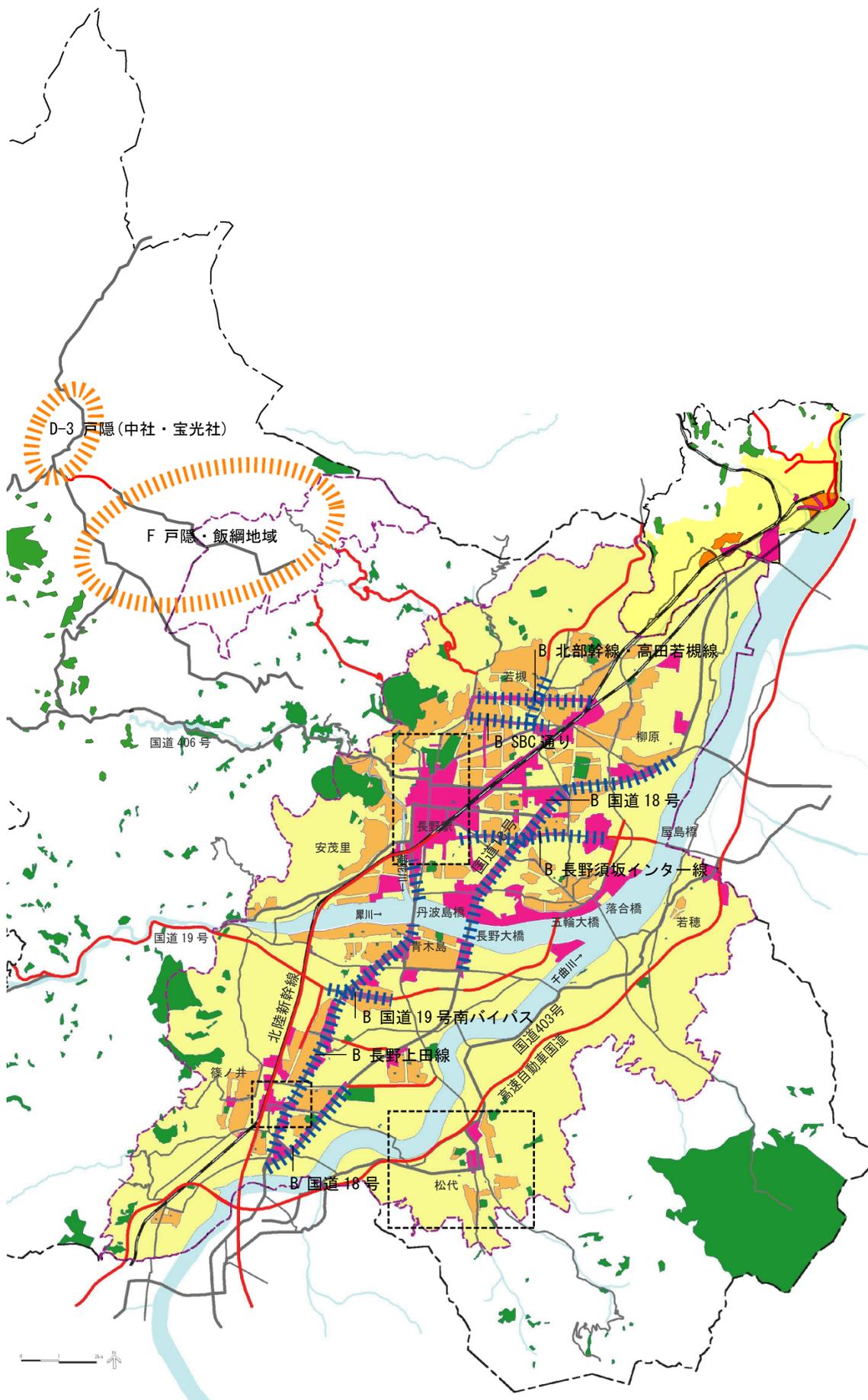


松代地域位置図



篠ノ井地域市街地位置図





- 行政区域
- 都市計画区域
- 主要幹線道路
- 鉄道
- 主要河川

A-1 長野駅周辺地域

- 主な地区 長野駅周辺地域
(善光寺口、東口)
- 景観類型 商業・業務地景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

長野市の玄関口として印象づける駅前景観

[地域目標]

○長野市の交流拠点、善光寺表参道の玄関口として、周囲の優れた自然環境と歴史ある都市を印象付けるような、長野駅東西の都市景観づくりを目指します。
○広告物は広場周辺の建物の表情を壊さず、長野らしさを演出するような広告景観を目指します。

[基本方針]

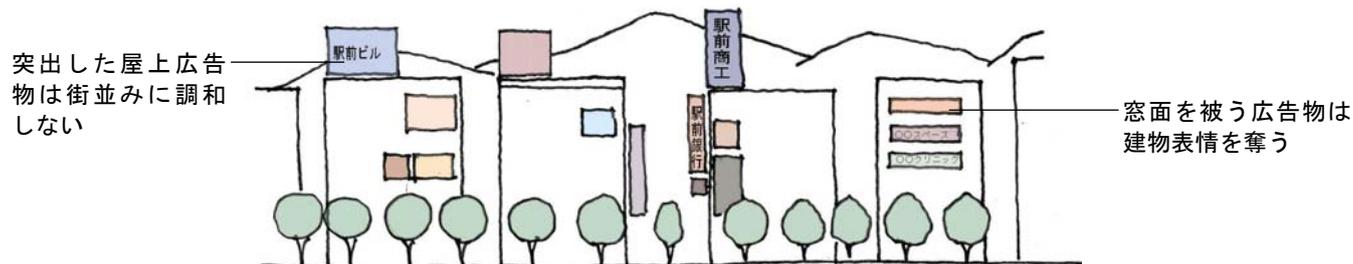
- ◆建物の表情づくりを大切にするため、非自己用広告物、低層部以外の壁面広告物を考える。
- ◆歩行者が楽しめるように、低層部の賑わいと品格あるまちを演出する広告物を考える。



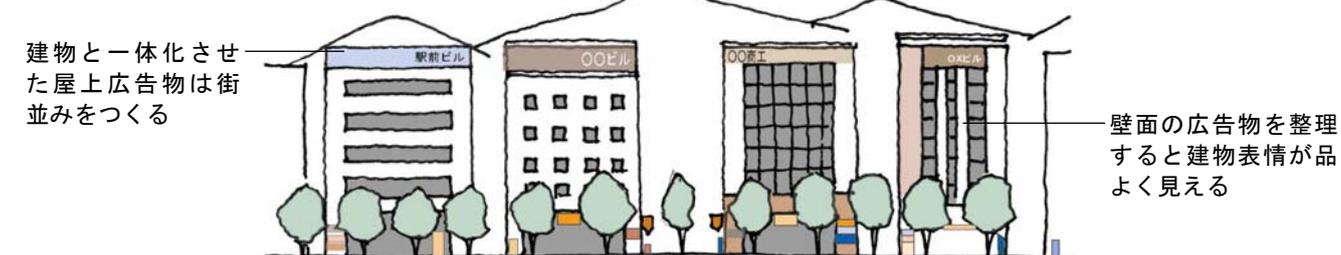
長野駅から見た駅前広場周辺の街並み風景 (パノラマ)

[広告物の設置ガイド]

● 広告物が多く街並みの表情や周囲の山並みを隠している



● 広告物を整理すると街並みが見えてくる



●街並み景観と建物の表情



[指針]

- 建物と一体的に見えるように、屋上広告物は突出せず、設置位置を揃え、地色を壁面と同系色にしましょう。
- 建物の壁面を見せるために、建物の2・3階以上の壁面には出来る限り広告物を設置しないようにしましょう。
- 広告物で窓面をふさがないようにしましょう。
- 室内から貼られた窓面を飾る広告物は、街並みとの調和と程合いを考えて設置しましょう。
- 複数の壁面袖看板を設置する場合は、デザインや地色を揃えましょう。

●賑わいと品格を演出する低層部分の良好な広告物



立体的な文字で演出した広告物

[指針]

- 建物と一体に見えるように地色は壁面と同系色にして立体的な文字で演出しましょう。



建物と一体的な地上設置広告物

[指針]

- 地上設置広告物は一つにまとめ、建物と一体的なデザインに見えるようにしましょう。



ショーウィンドウに飾られた広告物

[指針]

- ショーウィンドウを効果的に活用した広告物をつくりましょう。

A-2 中央通り周辺地域

- 主な地区 中央通り
(末広町から東後町・西後町)
- 景観類型 商業・業務地景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

善光寺へ至る表参道を演出する街並み景観

[地域目標]

○善光寺へ至る中央通り（表参道）は、長野市のシンボリックな通りであり、歴史や伝統が息づく通りです。建物の大小に関わらず、街並みが連続し、建物の表情が表参道を思わせる街並みづくりを目指します。

○広告物については、この街並みの連続性、表情豊かな建築物づくり、歩行者空間に賑わいづくりに役立つような景観を目指します。

[基本方針]

- ◆表参道の街並み景観に調和し、街並みの連続性をつくるような広告物を考える。
- ◆歩行者の視点から分りやすく、まちの賑わいを演出する広告物を考える。

[広告物の設置ガイド]

●一般的な街並みに調和する広告物



[指針] □店舗の広告物は、建物の1階部分に出来る限り揃えましょう。

●歴史的な街並みに調和する広告物



[指針] □歴史的街並みはでは、下屋上や軒下などに揃えましょう。



石堂町付近の街並み

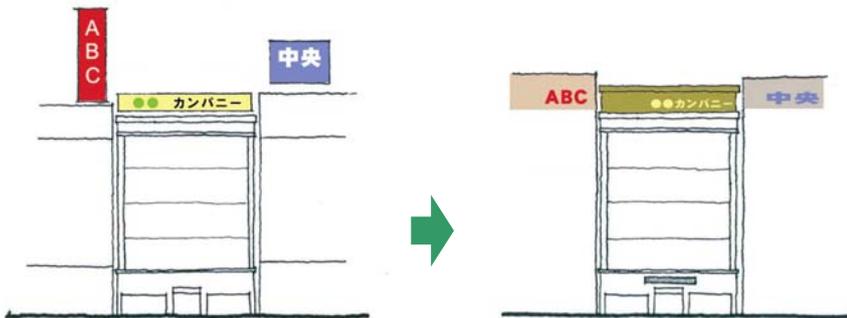


TOiGO付近の街並み



大門付近から南方の街並み

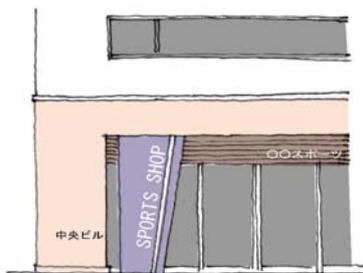
●街並みを揃える屋上広告物



[指針]

- 建物と一体的に見えるように、屋上広告は突出せず、設置位置を揃え、地色を壁面と同系色にしましょう。
- 非自己用広告物の設置は出来る限り控えましょう。

●善光寺表参道を演出する広告物



[指針]

- 伝統的な広告物からデザインを取り入れ、質の高い広告物をつくりましょう。

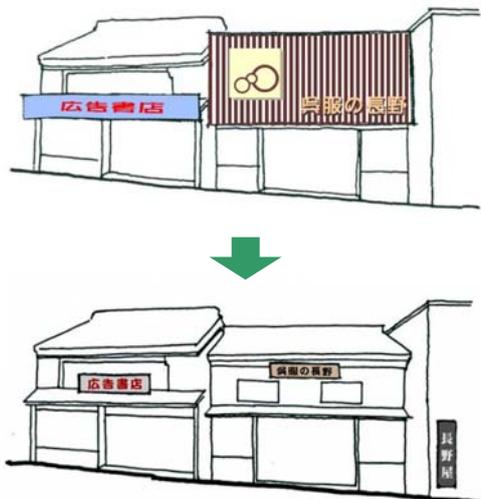
[指針]

- 建物と一体に見えるように、地色は壁面と同系色にして箱文字などで演出しましょう。

[指針]

- 壁面袖看板は造形的な看板をつくり、街並みを演出しましょう。

●歴史的建物を隠す広告物



●中央通りの標識・案内看板



[指針]

- 標識や案内看板も街並み景観に配慮しましょう。

[指針]

- 歴史的建物を覆う看板、いわゆる看板建築としないようにしましょう。

A-3 大門地域

- 主な地区 中央通り（大門町）
- 景観類型 商業・業務地景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

善光寺表参道の象徴的な歴史的街並み景観

[地域目標]

○いぶし銀の平入り瓦屋根、漆喰風の白壁、2階建ての塗壁・土蔵づくりの建物、平屋根やパラペットに装飾を施された洋館建物などで街並みを形成しています。善光寺に至る参道の象徴として、伝統的な意匠を継承した街並み景観を育成していきます。

○広告物については、この歴史的街並み景観に配慮しながらも表参道の賑わいづくりに貢献するものを目指します。

[基本方針]

- ◆塗壁・土蔵づくりによる建物の表情、平入り瓦屋根が連続する屋根の線(スカイライン)などを壊さない広告物を考える。
- ◆伝統的な広告物から位置、素材、デザインを学び、新しい広告物に生かし、広告物による歴史的街並みを積極的に演出する。

[広告物の設置ガイド]

- 無秩序な広告物は歴史的街並みを壊す

歴史的な建物や街並みを隠す広告物



塗壁・土蔵づくり

- 広告物を整理すると街並みが見えてくる

屋根の線が揃って見える



歴史的街並みを演出する広告物

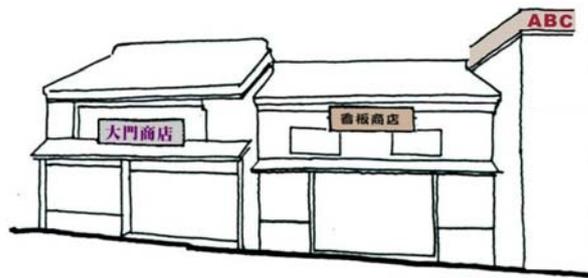


大門町の街並み



下屋上の伝統的な広告物を設置している店舗

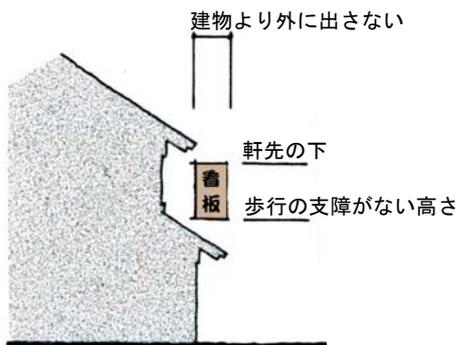
●街並みを揃える広告物



[指針]
□瓦屋根が連続する街並みでは、最上階への屋上広告物設置は控えましょう。

[指針]
□広告物は下屋上や軒下に揃えましょう。
□非自己用広告物は原則として設置しないようにしましょう。

●街並みの表情を隠さない広告物



[指針]
□広告物の高さを軒先より下にし、出幅も軒先以内に納めましょう。

●歴史的街並みを演出する広告物



業種を造形的に表す看板



伝統（歴史性）を継承した広告物（看板）

[指針]
□造形的な看板により街並みを演出しましょう。
□伝統的な広告物からデザインを取り入れましょう。

●歴史的な街並みの広告物の色

[指針] □広告物の色は無彩色系、茶系を基本に、伝統色を加えた3色以内の配色でまとめましょう。



地：茶系 × 文字：黒



地：白 × 文字：無彩色系



地：黒 × 文字：白

A-4 長野大通り及び環状道路

- 主な地区 長野大通り、県庁通り、昭和通り、ターミナル通り、ターミナル南通り
- 景観類型 商業・業務地景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

中心市街地の外郭となる道路沿いの 品格ある街並み景観

[地域目標]

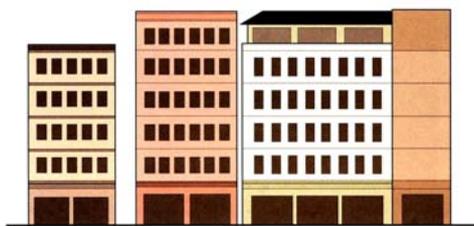
- 周囲の山々や街路樹の緑を大切にし、上品な美しさと周りにつながりを持たせた建物が魅力的な街並みをつくります。
- 広告物は、必要最小限の数と大きさ、適切な位置に設けることにより、洗練された品格ある広告景観を目指します。

[基本方針]

- ◆まちに調和した品格ある看板を考える。
- ◆まち並みの線が突出しないような屋上広告物を考える。
- ◆建物に対して大きさや高さを揃える壁面広告物を考える。

[広告物の設置ガイド]

- 広告物を街並みに調和させる。



基本的となる建物のフレーム



無秩序な広告物による雑然とした街並み



広告物をそろえた街並み



長野大通りの街並み風景



ターミナル通りの街並み風景

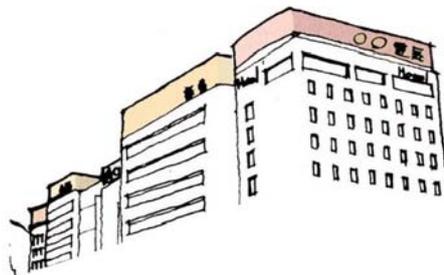
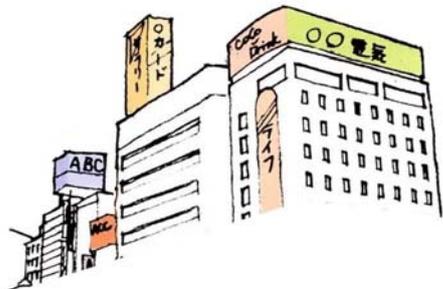


昭和通りの街並み風景



県庁通りの街並み風景

●街並みを揃えるための広告物の配慮



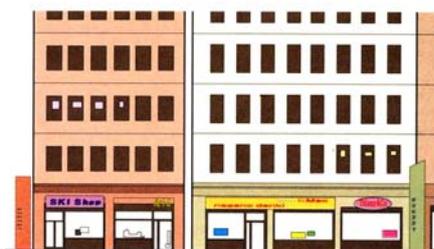
[指針]

□街並みを意識して、屋上広告物が突出しないよう設置位置を揃えましょう。

[指針]

□屋上広告物は、建物と一体に見えるように地色を壁面と同系色にしましょう。

●街並みの表情を隠さない広告物



[指針]

□建物の表情を見せるために、広告物は建物の1、2階部分に揃えましょう。また、広告物で窓面をふさがないようにしましょう。

□複数の壁面袖看板を設置する場合は、デザインや地色を揃えましょう。

●シンボルとしての地上設置広告物



[指針]

□地上設置広告物は一つにまとめ、建物と一体的なデザインに見えるようにしましょう。

●店舗の広告物



[指針]

□店舗用の壁面袖看板は造形的な質の高いデザインとし、街並みを演出しましょう。

※ガイドラインの内容は長野大通りのデザインガイドから引用

A-5 篠ノ井駅周辺地域

- 主な地区 篠ノ井駅周辺
(北長野駅前、綿内駅前も含む)
- 景観類型 商業・業務地景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

篠ノ井駅前から延びる洒落た街並み景観

[地域目標]

○篠ノ井駅から始まる近代化された通りに、花や日除けテントなどでお洒落に演出された商店街の街並み景観を目指します。

○広告物についても、一つひとつの見せ方を工夫し、洒落た街並みを演出するような広告景観を目指します。

[基本方針]

- ◆篠ノ井駅前の街並みのスカイラインを活かす広告物づくりを考える。
- ◆歩行者の視点から分りやすく、歩行を楽しくするような広告物づくりを考える。
- ◆お洒落な街並みづくりに貢献する広告物を考える。

[広告物の設置ガイド]

●篠ノ井駅前の街並み景観の基本

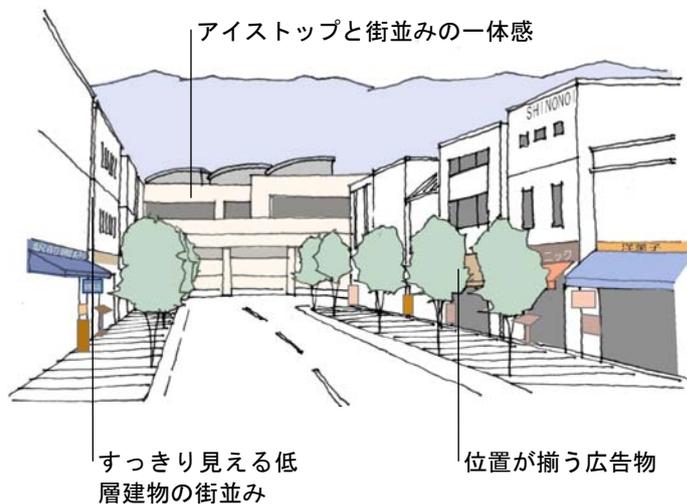


正面に篠ノ井駅と茶臼山が見える風景



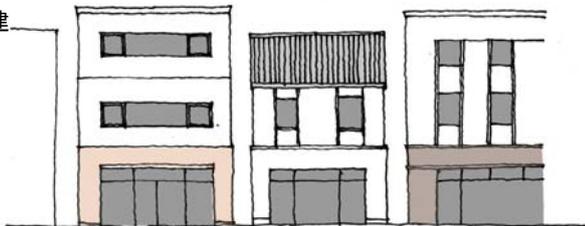
篠ノ井駅前の街並み

●篠ノ井駅前のより良い街並み景観



●街並みを揃える広告物

基本的となる建物のフレーム



無秩序な広告物による雑然とした街並み



広告物をそろえた街並み



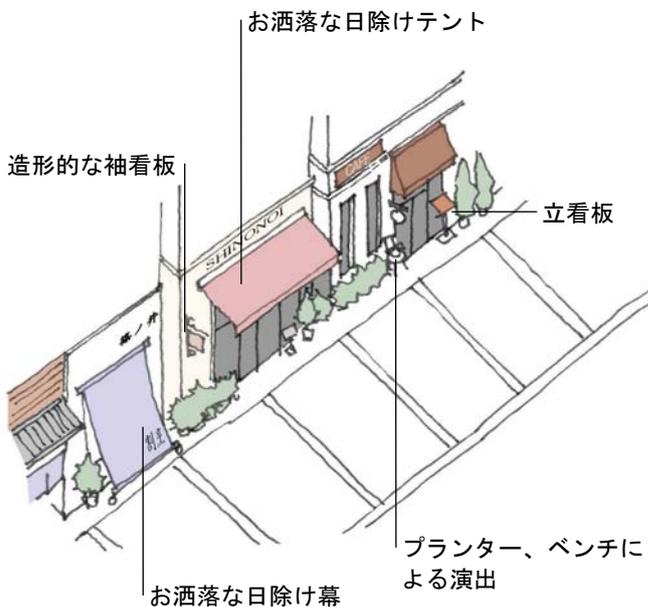
[指針]

□ 2～3階の建物で揃っている街並み景観を継承しましょう。

□ 屋上広告物の設置は控えましょう。
□ 非自己用広告物は原則として設置しないようにしましょう。

□ 建物の表情を見せるために、広告物は建物の1階部分に揃えましょう。
□ 広告物で窓面をふさがないようにしましょう。

●楽しめる街並み景観を演出する広告物



[指針]

□ 壁面広告は、建物と一体に見えるように、地色は壁面と同系色にして立体的な文字で演出しましょう。
□ プランター、緑、ベンチ、スタンド型広告（立看板）を効果的に設置して街を楽しみましょう。

B 沿道型商業施設立地地域

- 主な地区 郊外を通る幹線道路沿い
- 景観類型 商業・業務地景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

郊外の見通しのよい幹線道路の 新しい市街地景観

[地域目標]

○強い印象を与え、非個人的な街並みになりがちな沿道型商業立地地域の街並みを、周囲の自然景観を大切にしたい新しい市街地としての景観を目指します。

○広告物についても、数や派手さを競う挑発的なものから、分かりやすさを目指した広告景観を目指します。

[基本方針]

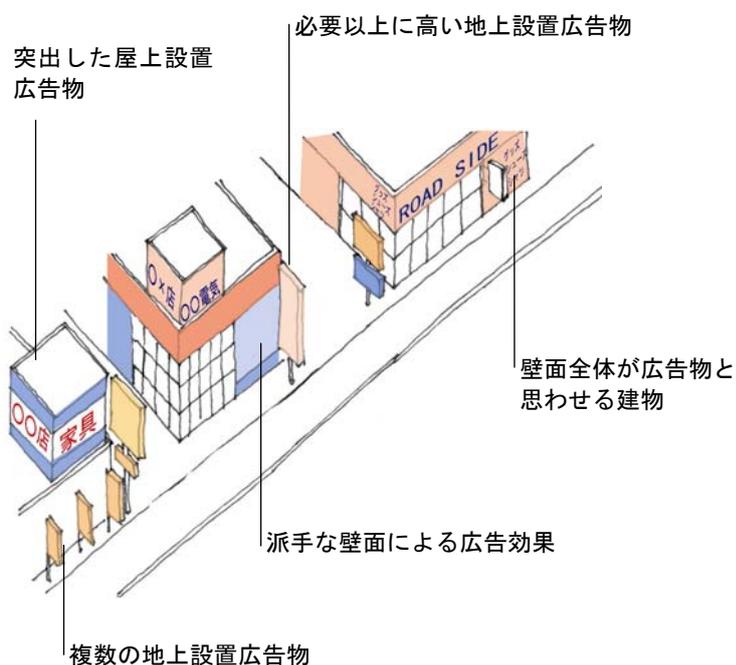
◆周囲の自然景観に配慮し、街並みのスカイラインを意識した広告物を考える。

◆大きさと数と派手さで競う広告物から、訪れる人々が分かりやすい広告物の演出を考える。

- 対象道路
- ・国道19号南バイパス
 - ・長野須坂インター線
 - ・長野上田線
 - ・SBC通り
 - ・北部幹線、高田若槻線
 - ・国道18号(篠ノ井)
 - ・国道18号(長野大橋以北)

[広告物の設置ガイド]

●郊外を通る幹線道路沿いの街並みの広告物



国道19号南バイパスの稲里付近の広告物



国道19号南バイパス歩道沿いの広告物



国道18号高田付近の広告物

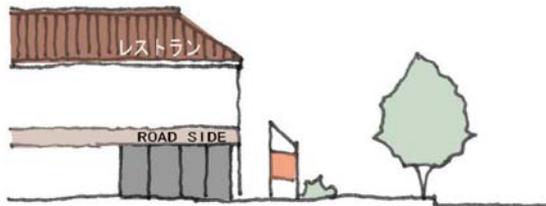


長野上田線川中島付近の広告物

●街並みを揃える広告物



□地上設置広告物は出来るだけ高さを抑えて一つにまとめましょう。



[指針]
□建物全体が広告物にならないようにし、壁や屋根が分るような建物としましょう。

[指針]
□壁面広告物や屋上広告物などは、突出せず、出来るだけ集約し、位置を揃えましょう。

●広がりを見通しを妨げない広告物



[指針]
□沿道からの広がり景観と見通しの良い沿道は、広告物を控えめにしましょう。

[指針]
□建物と一体に見えるように、屋上広告物は地色を壁面と同系色にしましょう。

●周囲の景観に配慮した広告物



大きさを揃えた地上設置広告物



表示部の大きさを抑えたスタンド

※飯山市沿道景観維持に関する指導要綱による誘導例

C 住宅地地域

- 主な地区 低層住宅が集積する地区
- 景観類型 住宅地景観
- 規制地域 第2・3種地域

[景観テーマ]

周囲の緑と調和し、家並みや生垣が連続する住宅地

[地域目標]

○家並みや生垣が連続する線、周囲の山並みや樹林などの緑と調和する住宅地景観、及び落ち着いた住環境の形成を目指します。

○広告物は、この連続する家並みの線を遮らないような配置位置及び大きさを考え、住宅地景観に溶け込む広告景観を目指します。

[基本方針]

◆勾配屋根のスカイライン、軒先線、生垣、樹林が連続するラインを壊さない広告物を考える。

◆広告物の素材、色使いに配慮し、住宅地景観に調和する広告物を考える。

- 対象地域 ・安茂里、川中島、篠ノ井、青木島、若槻、柳原などに低層建物が集積する住宅地
- ・規制地域の第2種、第3種地域にあたる住宅地



旧北国街道（川中島）の街並み



安茂里の住宅地内の街並み

[広告物の設置ガイド]



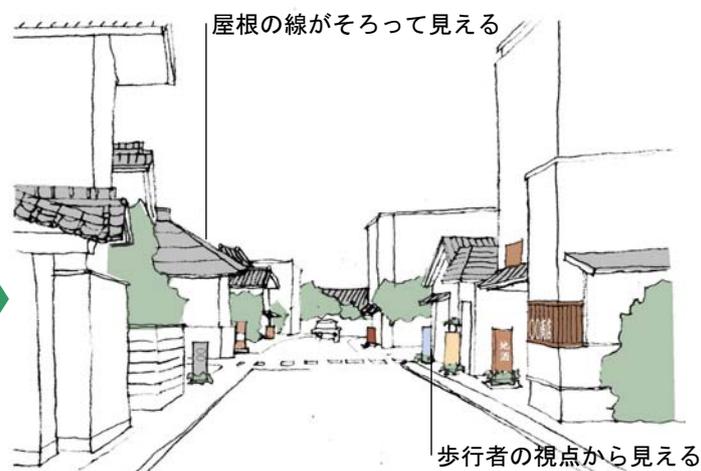
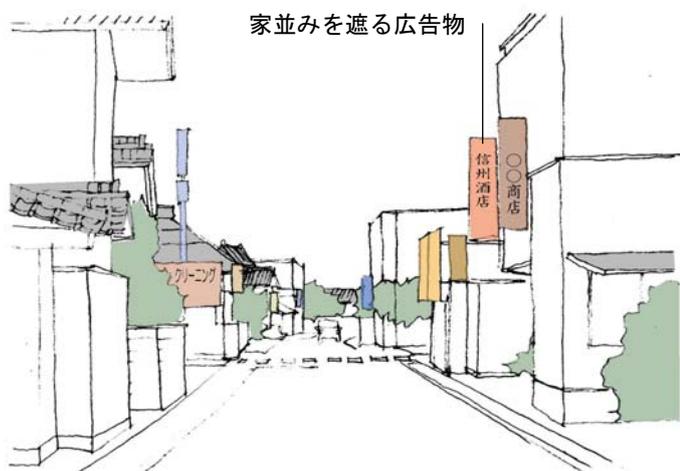
軒下に控えめに設置された看板（三本柳地区）



植込みにさりげなく置かれた例（三本柳地区）

●壁面袖看板類が多く家並みの連続性を遮っている

●広告物を低く抑えると家並みが見える



[指針]

□壁面袖看板や地上設置型広告物は、周囲の家並みの連続性に配慮した高さとしましょう。

□壁面袖看板は1階軒下の高さとしましょう。出来れば、表示面積の小さい壁面広告物、高さを抑えた地上設置広告物が望まれます。



庭の木立に調和させた看板 (稲田地区)

D-1 善光寺周辺地域

- 主な地区 元善町仲見世通り
院坊界限地域
- 景観類型 歴史的街並み景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

善光寺門前に賑わう参道や院坊界限の街並み景観

[地域目標]

○善光寺の参道や院坊界限には伝統的な建物や土産店が軒を連ねています。多くの観光客が善光寺を訪れ、旅の余韻を楽しむ場所として善光寺界限独自の賑わいある街並み景観をつくります。

○広告物は、山門や仁王門の見える風景を大切にし、伝統的な街並みの連続性を壊さず、仲見世の賑わいを演出するような広告景観をつくります。



奥に仁王門が見える仲見世の街並み

[基本方針]

◆塗壁・土蔵づくりによる建物の表情、平入り瓦屋根が連続する家並み(スカイライン)などの歴史的建物による街並みを壊さない広告物を考える。

◆伝統的な広告物から位置、素材、デザインを学び、新しい広告物に生かし、広告物による歴史的街並みを積極的に演出する。街並み景観の連続性をつくる広告物を考える。

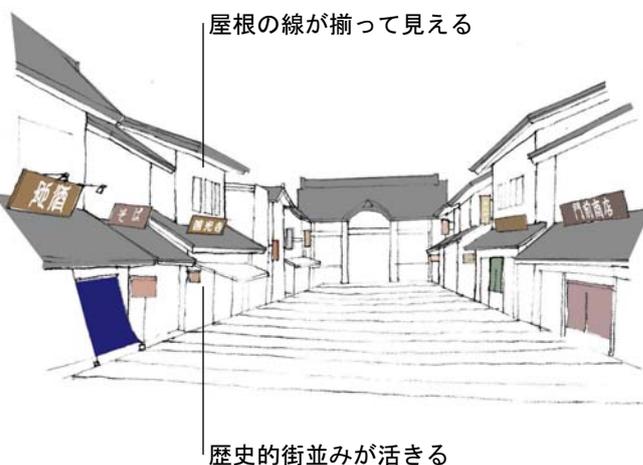


院坊界限地域の街並み

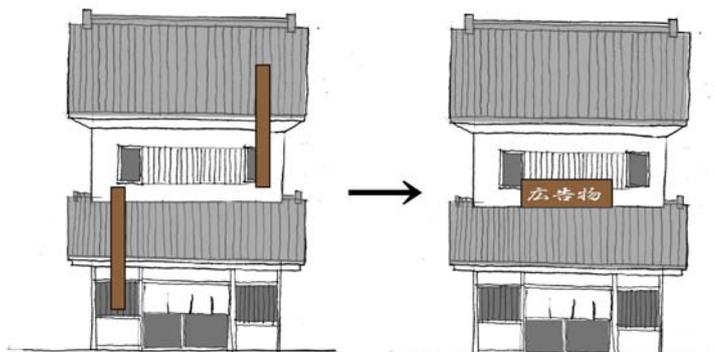
[広告物の設置ガイド]

●広告物が多く、街並みの表情や線を隠している

●広告物を整理すると奥の門や街並みが見える



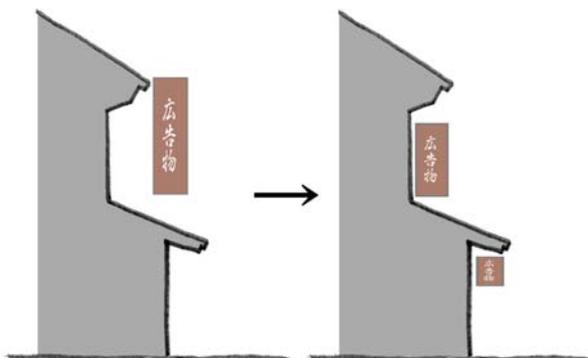
●壁面袖看板より壁面広告物、下屋上広告物



[指針]

- 壁面を利用した広告物、下屋上に設置した広告物で歴史的街並みの雰囲気をつくりましょう。
- 最上階の瓦屋根へ広告物の設置は避けましょう。

●軒先より飛び出さない袖看板



[指針]

- 大きすぎる壁面袖看板は、斜め横から見ると建物の壁面を隠してしまいます。出来る限り広告物の高さを軒先より下げ、出幅も軒先以内に納めましょう。

●街並みに調和する広告物



[指針]

- 暗がりでも歴史的街並みを演出するような照明方式を工夫しましょう。



下屋上の広告物 木彫に黒文字

●歴史的な街並みの広告物の色

[指針]

- 広告物の色は無彩色系、茶系を基本に、伝統色を加えた3色以内の配色でまとめましょう。



壁面広告物 白地に金属文字

D-2 松代地域 (国道403号/北国街道 松代道)

- 主な地区 中町、伊勢町、紺屋町
- 景観類型 歴史的街並み景観
- 規制地域 第4種地域

[景観テーマ]

ゆったりと歴史の流れる城下町

※街なみ環境整備方針による景観形成テーマ

[地域目標]

○松代は城下町としての歴史的街並みを保全し、歴史を活力とした街づくりを進めています。北国街道 松代道沿いは、歴史的資源が豊かな町屋群の街並みとして、より良好な景観形成を目指します。

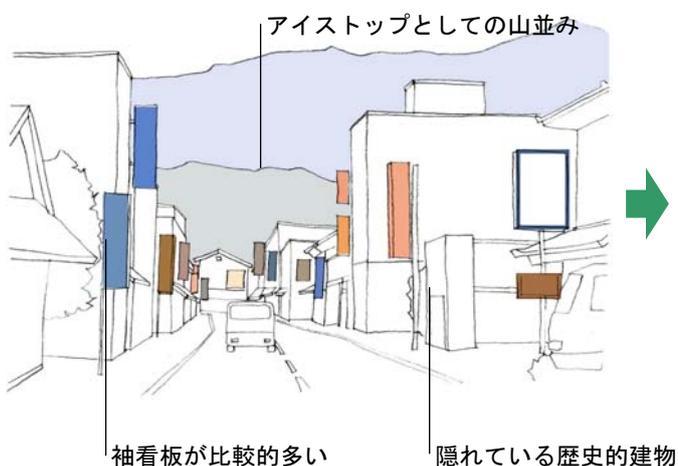
○広告物は、歴史的な街並みに配慮した位置、大きさ、デザインを考え、松代を演出する大切な要素として活用していきます。

[基本方針]

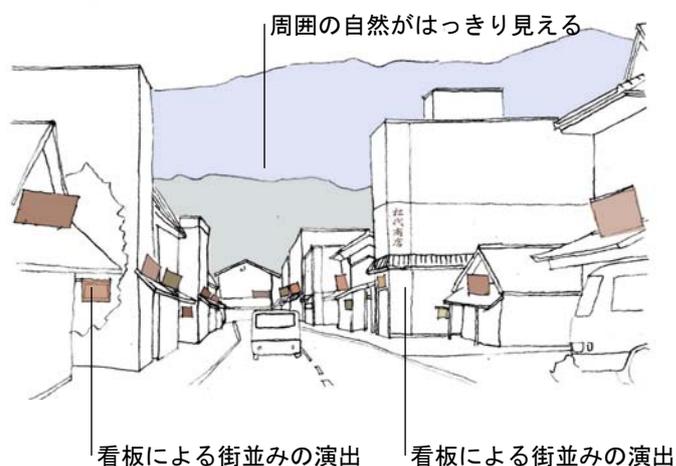
- ◆塗壁・土蔵づくりによる建物の表情、平入り瓦屋根が連続する家並み(スカイライン)などの歴史的建物による街並みを壊さない広告物を考える。
- ◆伝統的な広告物から位置、素材、デザインを学び、新しい広告物に生かし、広告物による歴史的街並みを積極的に演出する。

[広告物の設置ガイド]

● 広告物が多いと街並みの表情や線を隠す



● 広告物を整理すると街並みが見えてくる

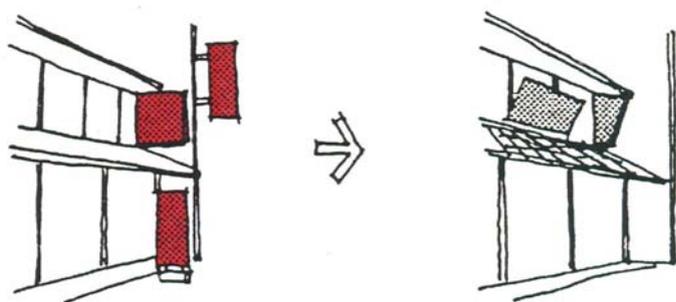


北国街道 松代道 道路とともに街並みも整備



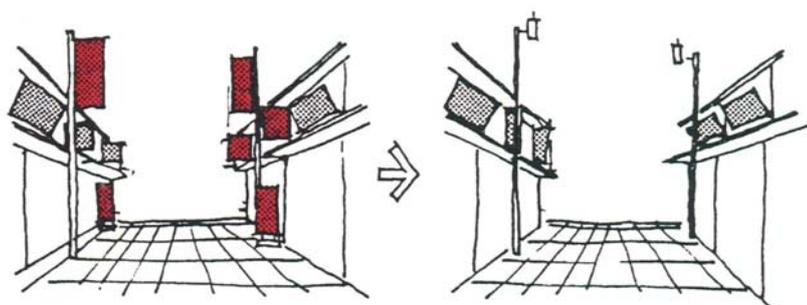
北国街道 松代道 旧来の街並み

●壁面袖看板より壁面広告物、下屋上広告物



[指針]

- 歴史的街並みの雰囲気を感じさせるように、壁面を利用した広告物、下屋上に設置した広告物としましょう。
- 最上階の屋根への広告物の設置は避けましょう。
- 街並み景観に調和するように大きさ、色、素材、位置に配慮しましょう。



※挿絵は松代地区街なみ環境整備事業計画書より抜粋

●松代の雰囲気をつくる良好な広告物



行灯風の袖看板



下屋上の木彫の広告物



和風の雰囲気を持つ日除け幕

●歴史的な街並みの広告物の色

[指針]

- 広告物の色は無彩色系、茶系を基本に、伝統色を加えた3色以内の配色でまとめましょう。

D-3 戸隠（中社、宝光社）

- 主な地区 戸隠（中社、宝光社）
- 景観類型 歴史的街並み景観
- 規制地域 規制なし
※一部自然公園法（特別地域）

[景観テーマ]

深い自然環境の中に歴史、生活が 息づく戸隠景観

[地域目標]

○戸隠の中社、宝光社の街並みは、周囲の豊かな自然環境に囲まれ、坂道に蕎麦屋、宿坊などが軒を並べています。信仰の地としての歴史的な雰囲気と、特徴的な景観の保全を図ります。

○広告物は、中社や宝光社の森、歴史的な建物、積雪時の風景などと調和し、戸隠独自の街並みを演出するような広告景観を目指します。

[基本方針]

- ◆建物の表情、茅葺屋根、切妻屋根の家並みに調和する広告物を考える。
- ◆周囲の緑、積雪時の風景、四季ごとに異なる風景に調和する広告物を考える。
- ◆広告物の素材、色使いを厳選し、広告物による中社、宝光社の街並み景観を積極的に演出する。

[広告物の設置ガイド]



中社の街並み 蕎麦屋・土産屋が並ぶ



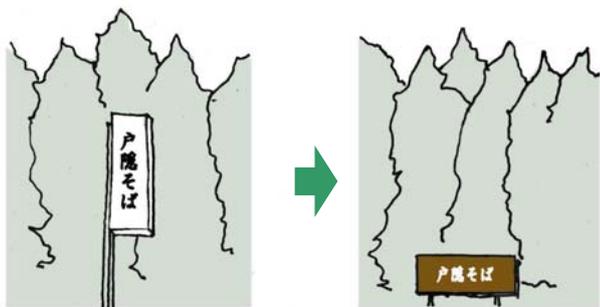
宝光社への街並み 宿坊が点在する

● 広告物が多く街並みの表情や線を隠している

● 広告物を整理すると街並みが見えてくる

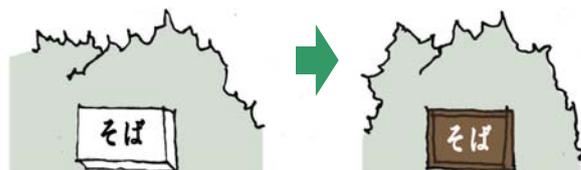


●背景に緑がある広告物



[指針]

□背景に緑がある場合は、広告物の大きさや高さなどに配慮しましょう。



[指針]

□緑と調和を図り見栄えのある広告物をつくるために、黒や茶色の地色を使いましょう。

●戸隠の雰囲気をつくる良好な広告物



緑を背景に白文字が映える



高さを抑えて深い緑に調和している



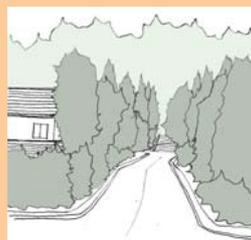
手作り感覚が建物と調和する

●歴史的な街並みの広告物の色

[指針]

□広告物の色は無彩色系、茶系を基本に、伝統色を加えた3色以内の配色でまとめましょう。

○戸隠の街並み景観の特徴



中社、宝光社に向かう道は緑が深い。

沿道の茅葺型の屋根は、自然に調和している。



E 農村地域

- 主な地区 農村景観が広がる地区
- 景観類型 郊外地景観
- 規制地域 第3種地域

[景観テーマ]

周囲の山並みに囲まれ、果樹園や農地の広がりを感じる農村景観

[地域目標]

○ゆるやか傾斜地あるいは千曲川沿いに広がるりんご畑やもも畑などの果樹園、水田・長芋畑などは背景の山並みと一体となって広がりを感じさせる景観は長野らしさの象徴として大切にします。

○広告物は、この広がりを遮らないような配置を考え、農村景観に溶け込む広告景観を目指します。

[基本方針]

◆広がりを遮らないように、広告物の高さや大きさを考える。

◆広告物の色使いに配慮し、農村景観に調和する広告物を考える。

- 対象地域 ・川中島、篠ノ井、真島、松代、若穂、長沼、豊野等
- ・規制地域の第3種地域にあたる農村集落地

[広告物の設置ガイド]

●山並みや農地の広がりを広告物が遮っている



●広告物を抑えるとより農村景観の広がりを感じる



広告物を抑えて広がりを守る



篠ノ井塩崎の農道



アップルラインの風景（長沼付近）



若穂保科付近の農道

●農村風景が広がる場所での広告物



[指針]

□農村風景を遮り必要以上に高く大きな広告物は設置しないようにしましょう。



[指針]

□必要な広告物は出来る限り広がりをおさらない場所に設置するようにしましょう。

●農村地域にある店舗等の広告物



[指針]

□広告物で被う建物とせず、農村に調和する建物としましょう。



[指針]

□地上設置型広告は建物より突出しない高さとし、一つにまとめましょう。

F 戸隠・飯綱・鬼無里・大岡地域

■主な地区	山間地の主な観光地
■景観類型	山地景観
■規制地域	規制なし

[景観テーマ]

長野市を代表する絶景を望む山地景観

[地域目標]

○豊かな自然環境や景観を最大限に生かし、観光資源としてもより魅力的な山地景観を目指します。

○広告物は、生活に密着したものを含め、背景となる自然環境を引き立て、山地の魅力的な景観づくりを目指します。

[基本方針]

- ◆周囲の山並みや緑が連続するラインを壊さない広告物を考える。
- ◆広告物の素材、色使いを厳選し、広告物による山地景観への調和を考える。

[広告物の設置ガイド]

●絶景を望む山地景観を知る



良好な山並み景観が見える場所



緑に囲まれた山間地の集落景観



飯綱の大座法師池周辺の風景

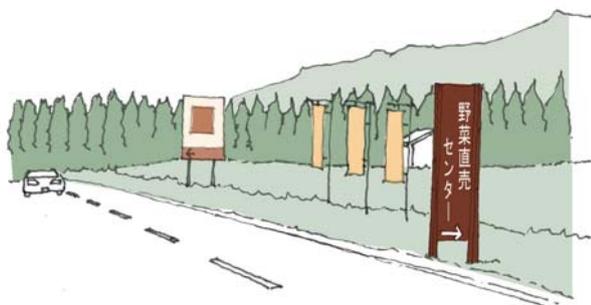


戸隠連峰が見渡せるバードラインの沿道

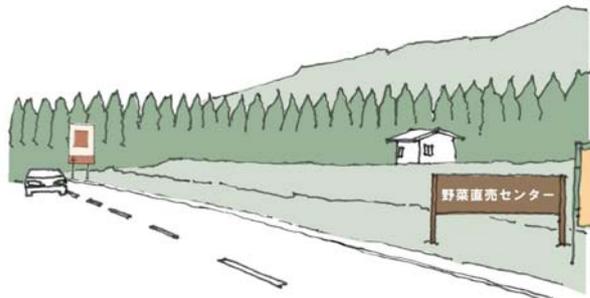


鬼無里の歴史民族資料館などが集積する場所

●山地景観が広がる場所での広告物



[指針]
□山間地でどこが絶景（眺望）場所かを認識し、広告物の設置に注意しましょう。



[指針]
□絶景場所を眺められる場所では、景色の邪魔にならない場所に設置しましょう。

●山間地にある施設の広告物



[指針]
□施設が集積する場所での広告物は乱雑な設置にならないように注意しましょう。



[指針]
□背景の山並みや森などの緑を遮らないよう広告物の高さを抑えましょう。

●歴史的な街並みの広告物の色

[指針]
□広告物の色は無彩色系、茶系を基本に、伝統色を加えた3色以内の配色でまとめましょう。



周囲の緑に配慮している広告物の例